



さかなクン



なカメラクン



Contents もくじ

冬——流氷の海 4

流氷の天使 クリオネ 6

春——海のなかのお花畑? 8

さかなクンのおさかなのきほん—「プランクトン」ってなに? 9

テカギイカのなかま 誕生と死 10

夏——元気いっぱい! おいしい生きものたち 12

ゆらゆら美しく クラゲ・クシクラゲのなかま 14

半魚人のおさかなドラマ—自然界のルール 15

あなたに夢中 エビ・カニ・ヤドカリのなかま 16

秋——カラフトマス・サケの最後の旅 18

さかなクンと中村征夫の  
海の3 つめたい海のさがな  
おさかな  
大百科



写真: 中村征夫 / おさかなイラスト: さかなクン



獅子奮迅! たまごをまもるおさかな 20  
おさかなの赤ちゃん こんにちは 22  
つめたい海のヘンテコ名まえ  
このお名まえ いかが? 24

まんまるコロコロ ダンゴウオのなかま 26

さかなクンのおさかなのきほん—まだまだあります! 北の海の幸 27

冬——ますますおいしいおさかな 28

ふたたび流氷の季節 30

半魚人のギョギョギョトーク—ほんとうは「かわいい・カラフル・おいしい!」 31



はる  
春



コンブに太陽の光がふりそそぎます

# 海の中のお花畑?



3月下旬から4月はじめごろになると海をおおっていた流氷もすっかりとけます。海の中にはとけだした流氷から栄養分がたーくさん！海の中がいっぱいにふりそそぐ太陽の光もどんどん強くなります。



春のいてきたとはいえ、さかなが元気に動きまわるにはまだまだ水がためたい。水温は2〜3度くらいで、高くても5度ほどなんだ。さかなたちは水が温くなるのを岩かげなどでじーっとまっているためか、動くすがたがあまり見られないよ。

## 海の中にもお花畑が



北のつめたい海というと地味な色の風景を思い浮かべてしまいがちですが、南のあたたかいサンゴ礁の海に負けないくらいカラフルなヒダベリイソギンチャクやムツサンゴがいますよ！



ムツサンゴ。ヒマワリの花みたいでしょ。



海の中だけでも浅いところには、こんなに美しいサンゴのなかまがくらしているよ。まるでお花畑のようだね。お花のように見えるポリプの大きさは1センチもない。花びらみたいな触手をのぼして小さな動物プランクトンをつかまえて食べるんだ。

ヒダベリイソギンチャク、プランクトンや弱ったさかな、エビなどを食べます。



全開



つぼんだのもあり



いっせいにつぼんじゃった



さかなクンの おさかなのきほん

「プランクトン」ってなに？



クリオネ、ミズクラゲ、スルメイカ

このなかでプランクトンでないのはどれでしょう？

じつはスルメイカ！「プランクトン」とはただようくらしをする生きものということで、「浮遊生物」といいます。クリオネもミズクラゲも水族館の水そうでは泳いでいるように見えますが、それはしずかな水の流れだからです。海の中なかでは波にもまれるようにただよってくらしています。スルメイカはクリオネやミズクラゲよりも泳ぐ力が強く、お魚やイルカ、クジラと同じく「ネクトン（遊泳生物）」とよばれます。また、水のそこでくらすホタテガイやヒトデ、ウニ、ゴカイのなかまなどは「ベントス（底生生物）」とよばれます。

